

5	バスケットボール
ビジョン	活動を通じて会話、連絡、相談、協調する能力を身につけ、チーム医療に適した健康人になる。
ゴール	チームプレイを理解し実践できる
理由	学部の壁を除き、幅広い交友関係を構築し、人間形成に役立てる。
知の成果物	活動初期と終了時に行うアンケート結果からの自己分析
身につく力(目的)	<ul style="list-style-type: none"> ・体力・気力 ・コミュニケーション能力 ・協調性 ・グループダイナミクス
学習の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・チーム編成(学部・学校混合、経験者・初心者混合) ・ウォームアップとストレッチ運動 ・パス、ドリブルの練習(経験者が初心者を教える) ・2対2や試合形式でミニゲーム ・クールダウンとストレッチ
活動の特徴	アセンブリホール(プレイ)
班主任名	畑 忠善 医療科学部 臨床検査学科
<初回>活動場所	アセンブリホール1F
<通常>活動場所	
<雨天時>活動場所	